

## よみきかせ Q & A

Q. 同じ本ばかり読みたがるのですが…

繰り返し読みたがる間、その本は子どもにとって大事な友達です。いつかは卒業する時がきますので、できるだけ読んであげてください。

Q. 何歳まで読んであげれば良いのでしょうか？

字が読めるようになって、自分で“お話が読めるようになる”までには時間がかかります。子ども時代はあっという間に過ぎていきます。どうか、子どもが喜んで聞いてくれる間は、どんどん読んであげてください。

Q. どんな本を選んだらいいのかわかりません

まずはこのリストに載っている本からいかがでしょうか？そこから子どもの好みに合わせて選んでみてください。また、リスト掲載作品以外にも、楽しい本が図書館にはたくさんあります。図書館職員にもご相談ください。

### おはなし会もどうぞ！

区立図書館では、毎週水曜日(品川図書館は土曜)の午後に幼児を対象とした絵本の読みきかせや紙芝居・手遊びなどの「おはなし会」を開催しています。時間等は各図書館へお問合せください。

- \* このリストは長年子どもたちに読み継がれてきた本から、図書館の児童書担当職員が作成したものです。
- \* リストの年齢は目安です。子どもによって個人差がありますので、子どもの関心にあわせてお選びください

発行：平成17年4月23日（毎月23日発行）

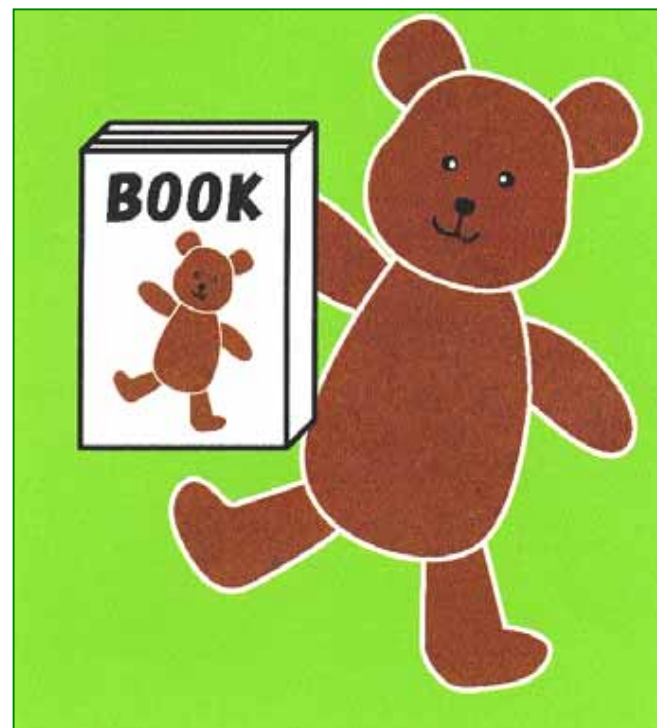
品川区立品川図書館 3471-4667

品川区立図書館からのおすすめの本

# ねえ、この本よんで！

第1号

～よみきかせに向く本～



毎月23日は、しながわ親子読書の日！

## 赤ちゃんから

### \* 言葉のリズムを楽しむ絵本



「ころころ」や「もこもこ」といった繰り返し音が言葉のリズムが楽しい絵本です。成長するにつれ、発音をまねて楽しめるようになります。

「がたんごとんがたんごとん」  
安西 水丸 / 作 福音館書店

「もこ もこもこ」

谷川 俊太郎 / 作 元永 定正 / 絵 文研出版

「じゃあじゃあ びりびり」 まつい のりこ / 作 偕成社

### \* 身のまわりのものが出てくる絵本

幼児の日常の生活体験を取り入れた絵本。絵本を読むことで、体験したことを繰り返し楽しむことができます。



「くだもの」

平山 和子 / 作 福音館書店

「どうすればいいのかな？」（くまくんの絵本シリーズ）  
わたなべ しげお / 作 おおとも やすお / 絵 福音館書店

## 物語の入り口へ(5・6歳ごろから)

長いお話が楽しめるようになったら、絵の少ない物語の本も読んであげてください。頭の中に絵を描くことで、おはなしの世界がぐんと広がっていきます。

「エルマーのぼうけん」

(シリーズ全3冊)

ルース・スタイルス・ガネット / 作  
わたなべしげお / やく  
福音館書店



「いやいやえん」

なかがわ りえこ / 作  
やまわき ゆりこ / 絵 福音館書店

「たんたのたんけん」

「たんたのたんてい」

なかがわ りえこ / 作  
やまわき ゆりこ / 絵 福音館書店

「くまのこウーフ」(シリーズ全3冊)

神沢 利子 / 作  
井上 洋介 / 絵 ポプラ社



「ふたりはいつも」(ほかシリーズ3冊)

アーノルド・ローベル / さく  
三木 卓 / やく 文化出版社

## 2、3歳ごろから

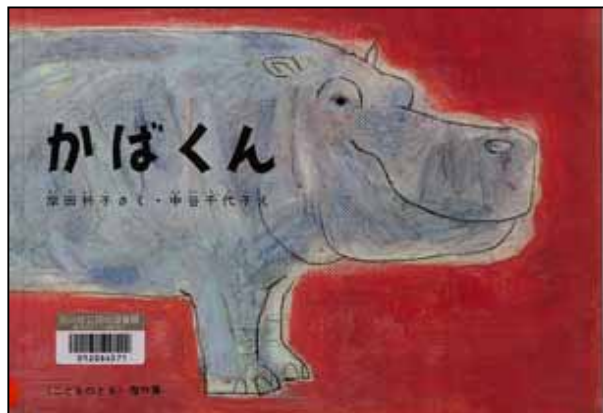
言葉によるコミュニケーションがとれるようになり、ストーリー性のある物語絵本に興味を持ち始めます。言葉にリズムがあり、シンプルな起承転結のあるおはなしの本がいいでしょう。



- 「しろくまちゃんのほっとけーき」  
わかやま けん / さく こだま社
- 「にんじんさんがあかいわけ」  
松谷 みよ子 / 作 ひらやま えいぞう / え 童心社
- 「はらぺこあおむし」 エリック・カール / 作 偕成社
- 「そら はだかんぼ」 ごみ たろう / さく 偕成社

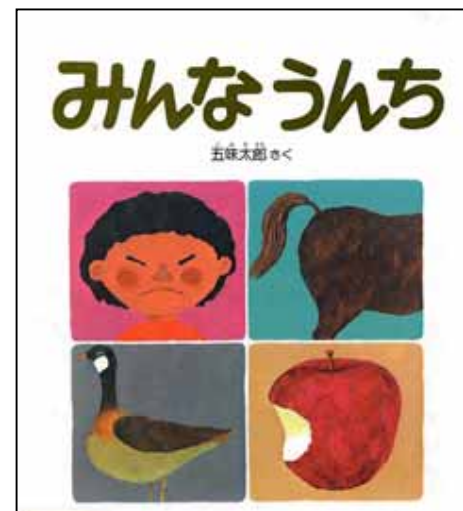
## 4・5歳ごろから

だんだんと長いおはなしが楽しめるようになります。絵本自体を楽しむ読書の域に踏み込み、子どもの好みもはっきりし



てきます。

- 「かばくん」 岸田 衿子 / 文 中谷 千代子 / 絵 福音館書店
- 「ぐりとぐら」 なかがわ りえこ / ぶん おおむら ゆりこ / え 福音館書店
- 「どろんこハリー」 ジーン・ジオン / ぶん マーガレット・ブロイ・グレアム / 絵 わたなべ しげお / やく 福音館書店
- 「すてきな三にんぐみ」 トミー・アンゲラー / 作 偕成社
- 「みんなうんち」 五味 太郎 / 作 福音館書店
- 「しっぽのはたらき」 川田 健 / 文 藪内 正幸 / 絵 福音館書店
- 「しょうぼうじどうしゃじぶた」 渡辺 茂男 / さく 山本 忠敬 / 絵 福音館書店

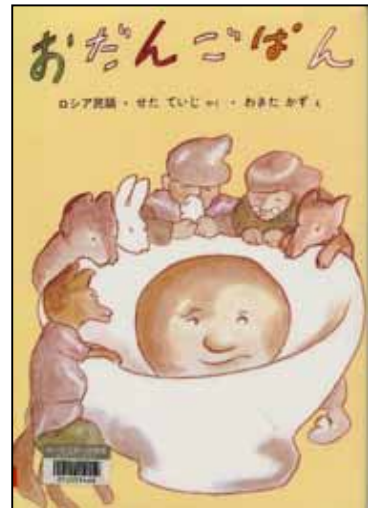


## 昔話絵本

長年語り継がれてきた昔話は、子どもたちをおはなしの世界に引き込んでくれます。

「おおきなかぶ」

トルストイ / 再話  
うちだ りさこ / 文  
佐藤 忠良 / 絵  
福音館書店



「おだんごばん」

せた ていじ / やく  
わきた かず / え 福音館書店

「三びきのやぎのがらがらどん」

せた ていじ / やく  
マーシャ・ブラウン / え  
福音館書店

「だいくとおにろく」

松井 直 / 再話 赤羽 末吉 / 画  
福音館書店

\* コミュニケーション絵本

読み手と聞き手が、言葉のやりとりを  
楽しむ絵本です。本をめくる楽しみも。

「いないないばあ」

松谷 みよ子 / さく

瀬川 康男 / え 童心社

「きんぎょがにげた」

五味 太郎 / 作 福音館書店

「うずらちゃんのかくれんぼ」

きもとももこ / 作 福音館書店



～わらべうたの絵本～

わらべうたを歌ってあげることも、子どもがはじめて物語と出会う  
かたちのひとつです。いっしょに歌い、楽しんでください。

「あがりめ さがりめ」

ましませつこ / 著 こぐま社

「あかちゃんとお母さんの

あそびうたえほん」

小林衛己子 / 編 のら書店

